

川越・東松山民商 民商だより 2021/9/22 NO.34

川越市小仙波町 3-15-5 TEL049-222-4344 FAX 049-225-0340

民商の新ホームページ <http://www.kawagoehigasimatuyama.org/>

インボイス番号、来月10月から事前登録申請が開始 実施はR5年10月、期限はR5年3月 「いまずぐ必要か」確認を

2023年10月から開始されるインボイス制度の事前登録申請が、来月から開始されます。

事前に登録することにより、自分の会社のインボイス番号を取得できますが、消費税の課税業者である(になる)必要があります。

今すぐにインボイス番号が無いとダメなのかどうか、確認しておきましょう。

インボイス制度のおさらい

インボイスとは、2023年10月から、消費税の仕入税額控除を行う際に必要となる「適格請求書」のことです。

インボイス(適格請求書)とはインボイス発行事業者は、いままで使用していた請求書、領収書、レシート、見積書などに対し、新たに「番号」などの追加記載が必要になります。

必要な記載事項は、以下のとおりです。

- ① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称、**及び登録番号**
 - ② 取引年月日
 - ③ 取引内容(軽減税率の対象となるものに※印など)
 - ④ 税率ごと(8%、10%)を区分した対価の合計額(8%の合計金額、10%の合計金額、非課税の合計金額)と**適用税率(8%、10%)**
 - ⑤ 税率を区分した**消費税の合計金額(8%の消費税合計額、10%の消費税合計額)**
 - ⑥ インボイスの書類を受ける事業者名または名称
- ※⑥に関しては、小売、飲食、タクシー業など不特定多数の者に対する業種は無し(「上様」や「空白」)でも可。**(これを「適格簡易請求書」と呼びます)**

インボイス番号の取り扱い

申請書を税務署に提出し、番号を貰います。実際の利用は2023年10月から。実際の利用日から、インボイス制度登録業者になるための、申請書提出期限は2023年3月末まで(提出に困難な事情がある場合の提出期限は、2023年9月30日まで)。法人・個人問わず登録業者をインターネットで検索可能。不正利用に対し、1年以下の懲役または50万以下の罰金あり。

売上1000万円以下の消費税免税業者が、インボイス番号を取る場合、課税業者にならない。インボイス登録業者は、売上が下がって1000万以下になっても、消費税を納め続ける。新規開業・法人成り業者も、2023年10月以降、インボイス番号が必要な場合は、初年度から消費税課税業者になる。

今回のリンすけへの仕事で
クライアントさん(仕入元)が差し引く
仕入・経費の消費税は…

クライアントさんの仕入・経費 (リンすけへの依頼料)	× 消費税率	= 仕入・経費分の消費税
33,000円(税込)	10%	3,000円
	110%	

インボイスは、
今度の税率アップと
同時の変更!
これがないと
「仕入・経費分の消費税」
の差し引きが仕入元に
認められないんだ

インボイスがないと
税額分3,000円を
クライアントが私が負担…!?

インボイス番号、本当にいまずぐ必要!?

ケース①、建設業者「元請業者から、書類にインボイスが必要と言われた場合」

いつから必要なのかをしっかりと確認しましょう。特に免税業者は、インボイス番号登録で、先に番号をもらえますが、2023年10月から課税業者が確定になります。

2023年10月以降、インボイス番号が無くても、R8年までの3年間、控除が可能な経過措置があります。(消費税10%のうち2%分での措置)

元請の消費税負担分を、値引きされたりする可能性があります。その場合、以下の金額になります。

★売上500万円	手間請け建設業の場合(元請がインボイス負担分を値引した場合)
●インボイスあり	簡易課税での年間消費税納税額 = 30万円
●インボイスなし	元請業者からの消費税分年間値引額 = 10万円

番号あり業者と番号なし業者を仕訳しなければいけないので、元請は多少手間ですが、もし手数料を取られても年間数万円でしょう。

ただ、「インボイスが無いと仕事を回せない」と言われた時は、再検討が必要です。

ケース②、飲食業「お客からインボイス番号のある領収書がほしいと言われた場合」

そのお客さんの年間売上と付き合い頻度・貢献度などを考えましょう。商売の経費「接待交際費」で落としたいお客さんは、インボイスを求める可能性があります。

インボイスが無かったら、そのお客さんはもう二度とお店に来ないでしょうか?

★売上500万円 月5万円使うお客さんがいる飲食業

●番号あり	簡易課税での年間消費税納税額 = 30万円
●番号なし	お客へ負担分を値引いた年間金額 = 12,000円



食材や酒の仕入など伝票で支払っている場合は、仕入金額に仕入業者の負担額を上乗せさせられる可能性があります。

自分のお店では、どのくらいのお客さんが領収書を求めているかを把握しておく必要があります。

コロナ禍での「中小零細業者つぶし」は許さない

今年は総選挙の年 政権交代でインボイス実施までに制度中止へ

来月からのインボイス事前登録は、実施2年前スタートということで始まります。すぐの登録は必要ありません。

コロナ禍で、中小零細業者の商売は大変厳しい状態です。そんな中での「売上の少ない業者を狙い撃ちした増税」で、国の年間税増収予定額は約2400億円。トヨタの2018年度の消費税還付額(輸出戻し税)は、年間約3500億円です。トヨタ本社のある愛知県豊田税務署の2017年度赤字額は2982億円。穴埋めにもなりません。

2年後のインボイス実施までに、この制度を中止させなければ、免税業者は廃業の危機が来ます。再来月までに衆院議員選挙が行われます。野党4党は消費税減税の政策協定を結びました。

政権交代させ、商売を継続させ、インボイス中止に追い込みましょう。

民商公式LINE

編集幸喜 9/26に開催予定していた川越母親大会は、緊急事態要請延期の為、中止となりました。